



「NEOHENRO | 四国ネオ遍路」の取組み

訪日外国人向け、祖谷バスを活用した観光ルートの提案

高松空港株式会社（香川県高松市香南町、代表取締役社長：渡部 哲也）は、2018年4月1日の民営化から、香川県、四国の新しい魅力を発信すべく、「NEOHENRO|四国ネオ遍路」キャンペーンを実施しています。この度、その一環として、訪日外国人向けに、高松空港を発着し、大歩危・祖谷、琴平、高松駅をつなぐ、祖谷バス（運行会社：琴平バス株式会社）を活用した、祖谷・琴平・小豆島の観光ルートPRを実施いたします。

高松空港には、現在、ソウル、台北、上海、香港から直行便が就航しており、訪日旅客が大きく増加しています。更なる訪日旅客を取り込むために、首都圏空港（羽田空港・成田空港）から欧米豪人の誘客を目指します。

具体的には、祖谷・琴平・小豆島のアクティビティに着目した動画・パンフレットを作成し、欧米豪人向けプレスリリース、香川県観光協会及び三好市HP内の特設サイトや旅行博等でPRを行います。また、欧米豪人をモニターツアーに招致し、よりよい観光ルートの形成に向けてその意見を反映したいと考えております。なお、本事業は、観光庁の訪日外国人旅行者周遊促進事業として、香川県観光協会及び三好市と連携して実施するものです。

今後も、地元自治体、関係団体等と連携し、香川県、四国をデスティネーションとしての認知度を高める取組みを行ってまいります。

香川県観光協会特設サイト URL：<https://www.my-kagawa.jp/en/charm>

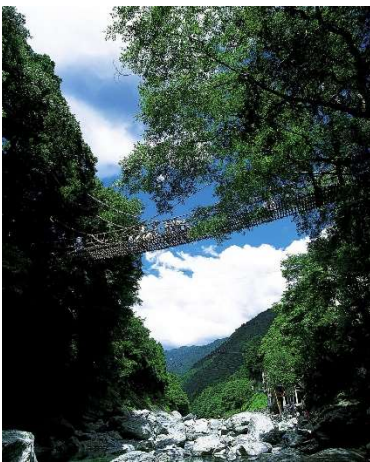
三好市特設サイト URL：https://miyoshi-tourism.jp/en/shikoku_local_charm/

動画サイト URL：<https://youtu.be/U5XmrG9E1zs>

<祖谷エリア>

日本三大秘境のひとつに数えられ、古き良き日本の原風景が広がる祖谷エリアは、米大手旅行雑誌「Travel+Leisure（トラベル・アンド・レジャー）」の「2018年に訪れるべき旅行地50選」で国内唯一「祖谷溪」が選ばれるなど、近年海外からも大きく注目を集めています。本エリアには、有名な国指定重要有形民俗文化財「祖谷のかずら橋」をはじめ、築300年の茅葺きの古民家「簾庵(ちいおり)」など、地域の魅力を活かした観光資源が多くあります。

また、国内でも有数のラフティングスポットであり、昨年、世界大会も開催された吉野川でのラフティング体験や高低差50メートル、長さ360メートルを超える国内でもトップクラスのジップライン、名物祖谷そばのそば打ち体験など、子供から大人まで誰でも気軽に楽しめるアクティビティもご提案しています。



<小豆島エリア>

「世界の宝石」と称された多島美と、風に揺れるオリーブの木々を望みながら島内をサイクリング、四季折々の色彩豊かな登山道をトレッキング、小豆島を一望できる天空霊場での護摩焚き体験と様々なアクティビティが楽しめます。昔ながらの木桶仕込みの醤油蔵を見学した後は、醬の郷で作られた醤油やもろ味で味付けた小豆島の魚介や伝統の素材と製法が守り継がれた島の手延べそうめんを食べて、特別な島旅となることでしょう。



<琴平エリア>

古くから庶民の信仰を集めてきた金刀比羅宮と温泉郷で知られる琴平。金刀比羅宮を参拝した後は、現存する日本最古の芝居小屋である金丸座も必見です。今も昔の雰囲気そのままに残す町並みを、ぶらりと歩いてみるだけでも楽しい時間が過ごせます。また、大人気のうどん打ち体験は、香川県ならではの体験として思い出になることでしょう。夜は旅館の温泉で、旅の疲れをじっくり癒してください。



<アクセス>

四国のゲートウェイ高松空港へは羽田から毎日13便、成田から毎日2～3便運航しています。

東京国際空港（羽田）から約1時間20分、成田国際空港から約1時間25分で高松空港へ
高松空港からKOTOBUS IYA VALLEYに乗れば、約2時間で祖谷に到着。

東京国際空港（羽田）→（約1時間20分：毎日13便）

成田国際空港 →（約1時間25分：毎日2～3便）

→高松空港<KOTOBUS IYA VALLEY>→祖谷エリア